（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　株式会社鹿児島頭脳センター　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		＜経営理念＞ ◎「デジタル技術で鹿児島の発展に貢献」 ＩＴプロ集団として，信頼性の高い・高品質な技術で，鹿児島の発展に貢献します。 ＜経営ビジョン＞ ◎「信頼の自治体ＩＴパートナー」 信頼される鹿児島県のパートナーとして，県，市町村及び公共団体，並びに県内中小企業などのデジタル化・ＤＸ推進等を積極的に支援することにより，鹿児島の発展に貢献し，社会に評価される存在となります。 鹿児島県内自治体の業務と情報システムに最も精通していることを活かして，ＩＴによる行政サービスの向上を支援します。 ＜その他＞ ・中期経営計画に基づく目標達成のための取組を実施 ・社内全体会議，社長メッセージによる周知徹底を実施								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・会計監査人を任意設置，税理士法人との顧問契約等 ・労働関係については必要に応じて随時社会保険労務士との業務契約																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・取締役会・監査役，社内組織の整備，会計監査人の設置																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		・第３セクターとして，公正中立な立場で自治体･県内中小企業等に社会貢献 ・デジタル化，DX推進等による事業・業務効率化を推進																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●																	16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	・令和7年10月に事業継続計画を改訂し，社内周知を図り取組を実施									9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		・第３セクターとして，民業圧迫等にならないように配慮 ・特定のＩＴメーカーやＩＴベンダーに依存しない公正中立な立場										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・会社が保有・管理する技術・営業上の情報の重要性を認識し，業務の実施に当たり権利利益の侵害がないように適正に取り扱うことを徹底（機密および個人情報の守秘等に関する誓約書（秘密の保持，保有の制限，適正管理，利用及び提供の制限，複写・複製の禁止など）を社員から徴取） ・外部企業への業務委託等において，技術・営業上の情報の重要性を認識し，業務の実施に当たり権利利益の侵害がないように適正に取り扱うことを徹底（機密情報特記事項を契約書に記載し締結） ・業務分析・調査等の業務において，顧客の保有・管理する技術・営業上の情報の重要性を認識し，業務の実施に当たり権利利益の侵害や情報漏洩がないように適正に取り扱うことを徹底（秘密保持誓約書を作成・提出）								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報保護方針の策定と遵守 ・情報セキュリティポリシーを策定し遵守																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		＜社員等の相談窓口の設置＞ ・「ハラスメント防止宣言」の策定 ・社員等の家庭生活や職場における精神的または経済的な悩み，ハラスメント等の諸問題についての相談を受け付ける窓口を設置し，相談内容に応じた助言･指導や適切な措置の実施（ハラスメント・育児・介護等を含む）				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　株式会社鹿児島頭脳センター　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		＜働き方改革への取組＞ ・働き方改革に対応した就労時間の適正管理，休暇取得の促進について社員指導の実施 ＜休業制度改正等への対応＞ ・育児・介護休業法の改正に則った社内規定の改正対応及び社員への周知 ・内閣府企業主導型共同利用の保育連携協定締結 ＜副業制度の導入＞ ・社員の成長やエンゲージメントのアップ，会社及び地域貢献に資する場合があること等を考慮した副業制度を整備し取組を実施			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・労働契約法の安全配慮義務に対応した組織づくり （健康状態，長時間労働，休暇取得の配慮）			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・女性の雇用促進 ・内閣府企業主導型共同利用の保育連携協定締結				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		＜社員研修の充実＞ ・社員の資質向上並びに勤務能率の発揮及び増進を図り，会社の健全な経営・維持発展を目的として社員研修制度を策定（一般研修，専門研修，資格研修，その他研修） ＜研修等発表会の実施＞ ・社員の資質向上，プレゼンテーション能力の向上及び組織の活性化を目的として研修等発表会を毎月開催。評価・表彰を実施 ＜社内提案制度の実施＞ ・社員参加による業務開発，事務･事業改善を推進し，社員のモチベーション向上や活性化を促進するために社内提案を募集し，評価・表彰を行い，継続的な見直し・改善と取り組みの実施 ＜IT人材育成事業への取組＞ ・県内の社会人（自治体，団体，企業等）の社員を対象とした「中小企業デジタル化基礎力養成研修」を実施し，ITと経営全般に関して総合的知識を有する人材の育成を支援				4	5.5			8	9								
	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		＜人事評価の導入＞ ・給与規程等に沿って，性別や正社員，契約社員の雇用形態に関わらず，業務内容や責任度合いに応じて同一労働同一賃金とし，人事評価制度を導入し公正な待遇を実現 ＜資格取得助成の実施＞ ・社員の育成やスキルアップに貢献するための資格取得助成制度を整備し，対象となった資格に関しての経費助成や報奨金等の支給を実施 ＜資格手当の実施＞ ・社員の育成やスキルアップに貢献するための資格手当制度を整備し，対象資格に関しての資格手当等の支給を実施 ＜ITコーディネータ資格者養成特別制度の実施＞ ・ITコーディネータ資格取得者を積極的に養成するための研修補助や資格試験補助等の特別制度を整備 ＜教育訓練給付制度を活用した資格取得に係る経費助成の実施＞ ・社員が自己研鑽として会社業務の遂行に有用と見込まれる資格を取得する場合に，経費の一部を助成ための制度を整備					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		＜社員の健康維持管理の推奨の取組＞ ・社員一人ひとりが健康を維持するため，定期健康診断の実施，ストレスチェック自己診断の実施（健康診断予約・受診状況のチェック・管理，受診指導を実施） ＜健康増進の為の取組等＞ ・健康への意識を高め，心身の健康を維持・増進するための取組・活動等に要した経費として助成金を交付 ・社員一人一人の健康増進への取り組みを発表する健康随筆リレーを実施			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	＜デジタル化・DX推進相談窓口の設置＞ ・県内中小企業等のデジタル化・ＤＸ推進に特化した相談窓口を設置し，企業からの個別相談や課題抽出・分析等手法の指導・サポート等を実施 ・鹿児島県よろず支援拠点及び鹿児島県信用保証協会との連携による県内中小企業等のデジタル化・ＤＸ推進に係る相談へ対応を実施 ＜AIの活用推進＞ ・有償版生成AI（ChatGPT,Copilot）を活用し，資料の作成補助やプログラムコード作成補助に利用して業務の効率化を実施 ・AI議事録作成ツールを利用し，会議等議事録作成の効率化を実施								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●	・内閣府企業主導型共同利用の保育連携協定締結			3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		・産業廃棄物の許可業者への処分委託 ・家電リサイクル法に対応した適正処理			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　株式会社鹿児島頭脳センター　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		＜省エネへの取組＞ ・省電力低減機器の購入 ・照明器具の不使用箇所の消灯実施 ・就業時間前，昼休み時間等の照明器具の消灯実施 ・空調機器に適正温度を設定した運転の実施 ・クールビズ（5月～10月），ウォームビズ(12月～3月)への取り組み実施 ＜カーシェアサービスの利用＞ ・社員の業務に係る営業訪問や機器運搬等のためにより良く合理的・効率的に活動を支援するためにカーシェアサービスの利用を実施							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		＜省エネへの取組＞ ・省電力低減機器の購入 ・照明器具の不使用箇所の消灯実施 ・就業時間前，昼休み時間等の照明器具の消灯実施 ・空調機器に適正温度を設定した運転の実施 ・クールビズ（5月～10月），ウォームビズ(12月～3月)への取り組み実施 ＜クラウドシステム利用の促進＞ ・従来のコンピュータ機器購入によるシステム導入・利用から，社内の各種システムについてクラウド環境への移行・利用の継続 ＜社内コンピュータ資産の利活用＞ ・古くなったパソコンでもすぐに廃棄せず，パーツの入替や基本ソフトのバージョンアップ等により利活用を実施		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		＜グリーン指定品等の購入＞ ・グリーン購入法判断基準適合商品，エコマーク製品等の購入促進（鹿児島県の環境物品等調達方針に準じた対応） ＜トナー･カートリッジの処理＞ ・使用済みトナー･カートリッジ製品の回収処理サービス利用									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・夜間における照明点灯時は，ブラインドによる外部への光漏れ防止を実施						6.6								14	15		
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		＜パソコンリサイクルへの取組＞ ・３Ｒ（リデュース（発生抑制）・リユース（再使用）・リサイクル（再生利用））の取組として，パソコン等のコンピュータ機器のハードディスクデータ消去事業を実施 ＜省資源・リサイクルへの取組＞ ・会議等でのペーパーレス化実施（必要最小限でのペーパー配布） ・印刷済み用紙の仕分け，再利用の実施 ・封筒，袋等の再利用の実施 ・資源ゴミ等の分別，ペットボトルのリサイクル等への協力						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●													12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●													12.2	13	14	15		
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●							6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●	・社員によるカップ等食器類の持ち込み使用や会社購入食器類の使用を促進し，廃棄プラスチックの使用を削減												12.2 12.5		14			
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	・市内の業務・研修等の出張については，可能な限りバスや市電等の公共交通機関の利用促進									9.4		11.2		13.1 13.3				

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　株式会社鹿児島頭脳センター　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		＜ITコンサルティング事業の実施＞ ・地方公共団体や各種団体及び県内中小企業等に対して，「地域第3セクター」として，公平中立的な立場で最適なIT導入や利活用を推進するためのITコンサルティングを実施 ＜セカンドオピニオン事業の実施＞ ・自治体・公共団体向けに「ＩＴセカンドオピニオンサービス」としてＩＴシステム導入計画・見積から調達及び運用・保守に至るまでの幅広いサービスを実施 ・中小企業向けに「デジタル化サポートサービス」として業務フロー整理，課題抽出，システム導入支援，業者マッチング調整などの幅広いサービスを実施			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・社内ネットワーク環境の無線化，フリーアクセス等									9.1	10	11.7						17
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	＜ITコンサルティング事業の実施＞ ・地方公共団体や各種団体及び県内中小企業等に対して，「地域第3セクター」として，公平中立的な立場で最適なIT導入や利活用を推進するためのITコンサルティングを実施 ＜セカンドオピニオン事業の実施＞ ・自治体・公共団体向けに「ＩＴセカンドオピニオンサービス」としてＩＴシステム導入計画・見積から調達及び運用・保守に至るまでの幅広いサービスを実施 ・中小企業向けに「デジタル化サポートサービス」として業務フロー整理，課題抽出，システム導入支援，業者マッチング調整などの幅広いサービスを実施 ＜行政機関向けセミナーの実施＞ ・県内の地方公共団体や各種団体等のデジタル化・ＤＸ推進等を支援することを目的として，その時期に適した題材を設定し，参加者にとって効果的で有用な情報提供を行うためのセミナーを実施 ＜デジタル化・DX推進相談窓口の設置＞ ・県内中小企業等のデジタル化・ＤＸ推進に特化した相談窓口を設置し，企業からの個別相談や課題抽出・分析等手法の指導・サポート等を実施 ＜Web会議・デジタルイベント運営支援の実施＞ ・県内中小企業や各種団体のデジタル化に対応する会議やイベント開催等の取り組みを支援するため，Web会議の運営及びセミナーなどのデジタルイベント開催・運営の支援を実施 ＜個人情報保護及び情報セキュリティ対策研修の実施＞ ・県内の地方公共団体や各種団体等に対しての個人情報保護及び情報セキュリティ対策に関する研修を実施	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・社会貢献事業（鹿児島高専創立記念支援）への寄付・支援等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	・新卒者向けに会社説明会及び職場見学を実施（雇用促進の取組）				4				8.6		10.2							17
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	・「工業系高校生等のための県内企業説明会」，「専門学校の学内企業ガイダンス」，「高校生・若者の為の合同企業説明会」など新卒採用説明会の参加等を通じた県内雇用促進の取組				4.4				8.5 8.6									17
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●									8	9		11	12		14	15		17
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●			2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●	・新卒採用社員等において，県外からの新卒者の採用を実施								8			11	12			15		17